

一、争議發生ノ場所 麹所区大手所一ノ六、永樂ビル内

二、事業主側

以名 稱 永樂ビル食堂

四、経営者 渡辺喜一

以事業種類 和洋料理業

以使用人数 男三二名 女二名

以資本金 個人経営

三、従業員側

以争議参加者 全員

以労働組合関係 ナシ

四、發生 七月十二日

五、解決 七月十四日

六、争議發生ノ原因

経営者渡辺喜一ハ金所ニ於テ昭和六年以來ニケ年或ハ一

昭和六年七月十二日
永樂ビル食堂
争議発生

1917

ケ年ノ契約ニテ食堂経営中ノ於七月六日金ビル内安田銀行其他六社ノ社員七十八名ノ中毒事件發生セル爲七月十日名社ヨリ一名宛選出シ居ル食堂委員ヨリ七月二十一日印限リ経営中止ノ言渡ラ渡邊其必後継トシテ須田食堂ト契約セル事因七月十四日ニ至ル一冊致ス事

七、交渉經過解決條件

一、従業員側ハ再採用ヲ數願セルヲ以テ前経営者渡邊ハ十五日須田食堂會見従業員ノ數願ニ付交渉セルモ須田食堂ニ於テハ十名内未だ個別面接ノ上採用支給少同答ニテ従業員ノ要請ヲ容ルル能クシ依テ十四日午後零時ヨリ公四時迄神田區佐板本所ハ食堂寄宿舎ニ於テ従業員永谷義雄外二十二名ト會見斂上ノ事情ヲ傳へ別記條件ヲ提示セルニ従業員モ之ヲ諒トシ圓滿解決セリ

右及申(通)報候也

②